

2014.10.18のニュース



ピンクリボン運動にちなみ、ピンク色にライトアップされた慈尊院の多宝塔=18日夕、和歌山県九度山町

## 世界遺産の塔がピンクに 乳がん早期発見訴え

和歌山県九度山町にある、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一つ慈尊院の多宝塔が18日夜、乳がんの早期発見や早期治療の大切さを訴えるピンクリボン運動にちなみピンク色にライトアップされた。

慈尊院は「女人高野」と呼ばれる寺で、昔から多くの女性が安産や良縁を祈願し、乳房形の絵馬を奉納している。乳がん患者の参拝も多く、慈尊院は2012年に「乳がんお守り」を制作した。

18日には和歌山県橋本市で、女性特有の乳がん、子宮頸がんの検診率向上を目指した市民公開講座が開かれており、慈尊院に移動した参加者がピンク色に染まった多宝塔に手を合わせた。